

いいお産の日 in いちのせき 2014

入場
無料

プログラム

- ♥赤ちゃんのお世話コーナー
抱っこ・おんぶ体験ができます
- ♥聴いてみよう、おなかの赤ちゃんの心臓の音
妊娠さん、ぜひどうぞ
- ♥いのちの紙芝居
- ♥ママへのハンドマッサージ
- ♥相談コーナー
気軽に何でも相談してみましょう
こころのモヤモヤ晴れるかも
- ♥展示コーナー
助産師の仕事、ママの安心防災展示
いわてのお産と子育て など



あなたのそばに
いつも助産師がいます

11月3日 祝
10:00 ~ 12:00

開場 9:30

なのはなプラザ 3階
一関公民館 和室

一関市大町4-29

主催／一般社団法人岩手県助産師会
共催／公益社団法人岩手県看護協会 県南地区支部
後援／一関市
会場協力／なのはなプラザ

【お問い合わせ先】

岩手県助産師会

中央区 菅原

電話 090-5599-6077

いいお産の日 in いちのせき 2014 ご案内

11月3日（祝）10：00～12：00 一関公民館 和室（なのはなプラザ3階）
一関市大町4-29

プログラム紹介

あなたもやってみませんか♪ ～赤ちゃんのお世話コーナー～

本当の赤ちゃんのようなお人形さんを使って、抱っこやおんぶ、おっぱいの飲ませ方など体験できます。

聴いてみよう！ おなかの赤ちゃんの心臓の音

おなかの中の赤ちゃんの心拍数は1分間になんと110～160回。小さな赤ちゃんの力強い命の鼓動に耳を傾けてみませんか。「生きてるってすばらしい！」「命って輝いている！」そのように、私たちに語りかけできますよ。

いのちの紙芝居 ～生まれてきてくれてありがとう～

新しいいのちを向かえるすばらしいお話です。親子の絆を深めるストーリーですので、ぜひお子様と一緒にご参加ください♪

相談コーナー

助産師が妊娠やお産、子育てについて相談に応じます。気軽に何でも質問してみましょう。心のモヤモヤが晴れるかも…



～私たちは助産師です～

「助産師」という専門職をご存じですか？助産師っていったい何をする人なのでしょう。助産師は、かつては「助産婦」と言っていました。「産婦」を「助」ける…つまり出産する女性の手助けをする人。私たちは、専門的な知識に基づいて、妊婦と胎児の健康診断、健康な妊娠生活が過ごせるように支援します。そして自然な妊娠・出産の経過や母乳育児を大切にして、お母さんや生まれてくる命、そのご家庭の方々に合わせた、安全で快適なケアを提供しています。助産師の仕事は出産の支援だけではありません。子どもを産む・産まないにかかわらず、新しい生命を宿し、はぐくみ、産む構造と機能を備えた女性たちの健康支援も行っています。たとえば、からだが大人の女性へと変化していく「思春期の女性」への月経教育や性教育、いのちの教育、子育て中の親の悩み、夫婦の問題、第二の思春期といわれる「更年期の女性」への支援…など、あらゆる年代の、すべての女性が必要とするケアを提供するのが私たち助産師です。

☆今回のイベントを主催・共催する二つの団体をご紹介します♪

一般社団法人岩手県助産師会は助産師の職能団体で、助産所開業、病院勤務、在宅保健指導と様々な活動をしている助産師が加入しています。岩手県は、盛岡、中央、県南、県北、沿岸の5支部があり、地域に根ざした母子保健活動や助産師の資質向上のための研修を行っています。

公益社団法人岩手県看護協会助産師職能委員会は、主に病院施設で働く助産師が会員となっている団体です。助産師職能委員会は助産師の職場環境が少しでも良いものになり、子どもを持つこと、育てることに安心できる岩手の産科医療提供体制を作ることをめざして様々な調査・活動を行っています。